



昨年の市議選から一年。新人議員8人を含む18人の議員が、新庄の暮らしを良くするために、日々活動しています。今回は、7人の議員が市民の皆さまとお話させていただきました。

延べ約250名の参加

令和6年2月28日（水）から3月23日（土）までの4日間で、「八向地区公民館」、「萩野地区公民館」、「雪の里情報館」、「わくわく新庄」、「ゆめりあ」の5会場で開催。250名を超える参加があり、熱い議論を交わしました。

皆さまからの主なご意見をまとめてみました！

質問や意見内容の一覧は裏面をご覧ください。

1. スクールバス

スクールバス(通学バス)の運用については複数の地区から柔軟な運用を求める声があります。市の制度や国の交付税等の制約もありますが、引き続き柔軟な運用を求めています。

2. かむてんバス

かむてんバスの利用者が少ないことは問題視しており、利用拡大について議会でも指摘しているところです。また、高齢者や免許返納者の足としても重要な交通機関であるため、さらなる利便性を求めています。

3. 除雪

高齢者宅や空き家での除雪支援、降雪時の通学路の確保は最重要と考えます。安心して雪国で住めるよう提言し、地域コミュニティでの除雪・排雪体制についてもしっかり把握していきます。

4. 人口減少

議会の一般質問でも取り上げており、議員団でも新庄市の最重要課題と認識しています。特効薬があるわけではありません。「住み続けられる街」、「若者が戻ってくる街」、「子どもを安心して産み育てられる街」を提言していきます。

5. 道の駅

エコロジーガーデンの道の駅は既に着工しており、今後は利活用の仕方、稼げる道の駅を提言していきます。新庄インターチェンジ付近の道の駅は議論の途中であり、検討会の話し合いの再開と議論の加速を要請していきます。

6. 子どもの遊び場

子どもを安心して産み育てられる街として重要視しています。産業厚生常任委員会においても県内外の施設の視察等を実施し、市に対しても提言を行っていきます。

7. 高齢者福祉

高齢者が健康を維持し安心して住み続けられるようにすることは、議員団としても重要だと考えおり、一般質問等でも度々指摘や施策提言を行っています。さらに効果的な事業を求めています。

8. 子ども食堂

毎日の食事に困る子どもが増えています。一方、子ども食堂の経営はどれも苦しく、市や県の支援等を確認し、適切な対応を求めています。

9. 議員定数

人口規模に合った議員定数があり常に見直しが必要と考えています。議会の中に「議会改革推進委員会」が設置されており、そこで議論していきます。

参加議員紹介

私たちが
タウンミーティングを
開催しました！



八鉏長一
勲草 21



新田道尋
勲草 21



坂本健太郎
共に創る市民の会



田中 功
共に創る市民の会



伊藤健一
共に創る市民の会



今田浩徳
共に創る市民の会



亀井博人
無会派



市民の皆さまからの質問・意見を紹介します！

教育問題、不登校について

歩道の除雪が自分たちでできない。
高齢化で自宅前の除雪も難しい。
通学の生徒たちが大変…

山形県は農業県。
若者が農業できるように…



泉田小跡地を使った健康づくり事業として、
グランドゴルフ場の整備はどうか？

市から発信される情報は全く少ない。

市町村連携において、8市町村がまとまらない
といけないにもかかわらず兆しが無い。

市役所の対応として、役所に行っても嫌な思いをしてくるだけ…

子どもたちがあいさつをしない。
家庭教育はどうなっているのか？

エコロジーガーデンの道の駅は不要、市民の多くがIC付近を望んでいる。地元の盛り上がりがない。市民を巻き込んで欲しい。

沓澤医院跡地の使い道はどうなっているの？

タウンミーティングの持ち方として、若い世代の意見を聞いてほしい。

泉田地区の下水道はどうなっている？

市の委員になり提言しても何も反映されず、やる気が失われる。議員との対話の場は増やす必要あり。

パブリックコメントは募集しても誰も知らない。公表していない。議会に反映する方法にして欲しい。

生ゴミ堆肥化事業における収集対策やコンポスト導入を検討し、新庄市の姿勢の提示を！

212地区で構成されているが、世帯数はまちまちで区長の負担に差が生じている。担い手対策を含め地域のあり方を考えなければならない。

移住者受け入れとして、UIターン者＋地域おこし協力隊の定着率アップを！

最上地方はバイオエネルギーが資源として魅力ある地域。

市はカーボンニュートラル等に関する補助金の活用が上手だとは言えない。

タウンミーティングの内容を報告し、市政に反映してほしい。次回を楽しみにしている。

雪の里情報館の今後の活用についての提案は？

新市長は道の駅についてはどんなお考えか？

エコロジーの道の駅は進んでいるのか。また、インター付近の道の駅の計画進行の状況は？

県立新庄病院にATMが一つもないと不満の声がある。精神科と歯科を新設したが一般受診が叶わない。働きかけを！

老人福祉センターが廃止になるという声が聞こえてきたが、どうなのか？

北辰小学校の解体についてどうするのか？指定避難所となっているはず。壁面を利用し太陽光発電等は考えられないか？住宅耐震化の補助基準は？

県内でも様々なDXを使った行政サービスを行う自治体があるが、市ではどうするのか？

横根山工業団地の造成は30億円かかると聞いているが、実際はどうなのか？

農業は辞めたが改良区費用だけを支払い大変。子孫まで関わるので何とかならないか？

遊び場を求め子どもたちが市外へ行っている。公園作りや街の活性化の点でどう考えるか？

子ども食堂に月5千円でも運営費の補助を。かむてんバスやスクールバスを活用して送迎も行してほしい。



人口減少問題が深刻。新庄市としての施策の優先順位は？

日新学区で元松本団地周辺の開発を進める必要があるのでは？

市はスピードが遅い。子どもの遊び場も大事だが、高齢者対策も必要。道の駅オープンまで10年はかかる。

とにかく老人介護。地方交付税等の財源のこと。空き家問題と活用。新築しても20年住めば若者は転出してしまう。

かむてんバスに人は乗っていない。デマンドタクシーはどうか？

市長が変わり市政に変化はみられるか。

高齢者向けには便利さを。面倒を誰がみるか、車がないと生活できない。路線バスでは解決できない。自分のタイミングで行動したい。日曜祭日は病院休み。

かむてんバスは、朝は生徒、日中は買い物や通院等で乗車している高齢者を見たことはあるが少ない。全体として政策バランスをとる必要があるのでは？

東北農林専門職大学が開学したが、40名の定員を割ることがないようにしたい。

議会中継のブザーについて、パソコンで見ているときは聞こえないので検討を！議会は神聖な場ととらえており、質問の際は方言等の言葉についても配慮を。

本気で質問している。市民の声にこたえて頑張してほしい。

財政規律として大規模事業は住民への説明が必要。トータルで考え支出を！

原子力発電所から出るいわゆる核のゴミの最終処分場の受け入れを新庄市として拒否してほしい。

明倫学園は立派な校舎ができたが、児童生徒数が減少し、空き教室だらけになってしまっているのでは？市全体で学区の再編を！

日新地域に子どもたちの広場、サッカー場、スポーツ場、幼児の遊び場等がほしい。昔は学校のグラウンドで遊べたが今は入れない。



う声もありました。

2月26日には、新聞全紙にチラシを折込み、3月11日には2回目の折込みをしました。開催のお知らせや進め方にも工夫を加え、皆さまの思いが届き実現するように次の開催につなげたいと考えています。

令和6年5月20日発行

発行責任者：八鍬長一（TEL090-4318-2587）

初のタウンミーティングにご参加頂きありがとうございました。市民お一人おひとりが市政に意見や疑問を持ちながら、「それを市に伝えることができない。」「市民と対話し市政に反映させてほしい。」「不満を少しでも解決することで新庄の魅力を上げることができる。」様々な意見がありどれも貴重で、状況把握に努めています。「あれこれ聞いてほしいと思っていた。」「タウンミーティングがあることを知らなかった、参加したかったのに残念。」とい

